

令和5年度 北信越高等学校体育大会
男子第60回・女子第36回北信越高等学校駅伝競走大会
兼 女子第35回全国高等学校駅伝競走大会 北信越地区代表選考会
実 施 要 項

主 催 北信越高等学校体育連盟・(一財) 富山陸上競技協会
共 催 富山県教育委員会・(公財) 富山県スポーツ協会
富山県高等学校体育連盟
後 援 富山市・毎日新聞社
主 管 富山県高等学校体育連盟陸上競技専門部・(一財) 富山陸上競技協会

1 期 日

- (1) 開会式 令和5年11月18日(土) 15時00分(予定)
(2) 競 技 令和5年11月19日(日) 女子10時00分出発 男子12時00分出発
(3) 閉会式 令和5年11月19日(日) 競技終了後

2 会 場

富山県総合運動公園陸上競技場発着コース
〒939-8234 富山県富山市南中田 368 番地
T E L 076-429-8835 F A X 076-429-8836

3 区間と距離	男子の部	42.195 km	7 区間	女子の部	21.0975 km	5 区間
	1 区	10.0 km		1 区	6.0 km	
	2 区	3.0 km		2 区	4.0975 km	
	3 区	8.1075 km		3 区	3.0 km	
	4 区	8.0875 km		4 区	3.0 km	
	5 区	3.0 km		5 区	5.0 km	
	6 区	5.0 km				
	7 区	5.0 km				

4 出場資格

- (1) 各県代表は各県予選会上位4位とする。ただし、上位4校のうちで辞退校がでたときは次位校とする。
(2) 選手は、学校教育法1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
(3) 選手は、北信越5県各県高体連に加盟している生徒で、当該競技実施要項により大会の参加資格を得た者に限る。
(4) 年齢は、平成16年(2004年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。
(5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(6) 以下の場合に限り、複数合同チームの大会参加を認める。
ア 部員不足に伴う合同チーム
(各県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)
詳細は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める

「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

イ 統廃合対象校による合同チーム。

(統廃合完了前の2年間に限る。)

- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない事情がある場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
 - ア) 上記(2)(3)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規程」に従い大会参加を認める。
 - イ) 上記(3)のただし書きについて、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。
- (10) その他、全国大会参加規定に準ずる。

5 出場制限

- (1) 外国人留学生のエントリーについては2名以内とする。出場について1区を除く区間で1名とする。

6 引率・監督

- (1) 引率責任者は、学校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、各県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチについては学校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合には、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入すること。

ただし、各県における規定があり、引率・監督がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

7 競技規定

- (1) 競走は2023年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝基準および本大会申し合わせ事項にて実施する。

8 競技方法

- (1) 学校対校とする。
- (2) チームは男子の部は監督1名、選手10名(補欠を含む)、女子の部は監督1名、選手8名(補欠を含む)とする。申し込み後の選手変更は認めない。
- (3) 各区間のオーダーは、監督会議受付時に提出すること。(13:30-14:00)
- (4) オーダー提出後の選手の変更は、補欠の中からその区間の交代として補充する。この場合は必ず医師の診断書を添えるか各県委員長の承認を経て、選手変更届を大会当日午前8時00分から8時30分までに大会総務に提出すること。
- (5) 引き継ぎにはタスキを用いる。(本部で用意する)
- (6) 競走には一切の伴走を認めない。違反の場合は失格とする場合もある。
- (7) 選手は定められたアスリートビブスを胸背部に付ける。アスリートビブス・タスキは主催者から監督会議の折に配布する。

9 表彰

- (1) 優勝校には優勝旗を授与する。
- (2) 総合は男女各6位まで表彰する。
- (3) 各区分優勝者を表彰する。

10 申込方法

出場校の申込責任者は、アスリートランキングドットコムにアクセスし、富山県の大会一覧から参加申込書類の様式をダウンロード後、必要部数を複写し、参加申込書を作成すること。ただし、押印コピーは不可とする。

(1) 出場校が作成する書類および参加料

ア 学校長の参加申込書(様式1)	2通(1通は県委員長保管)
イ 宿泊申込書(様式2)	2通
ウ 納入金明細書(様式3)	1通
エ 参加料	1チーム 20,000円

※ ア～エは各参加校が各県委員長に提出または納入する

(2) 県委員長が作成する書類、申込金

オ 各県予選会成績一覧表(各県で作成したもの)	1部
カ 各県予選会プログラム	1部
キ 参加料・プログラム代金納入明細一覧表(様式4)	1部
ク 学校長の参加申込書の取りまとめ	USBメディアへ
ケ 参加料等の振り込み	別紙振込先へ

※ 各県委員長は参加申込書を取りまとめ、当該高等学校体育連盟会長を経て、簡易書留またはレターパックで申し込むこと。また、参加申込データは11月8日までに以下のアドレスに送信すること。

- (3) 申込期日 11月9日(木) 正午必着
- (4) 申込先 〒939-1521 富山県南砺市苗島443
南砺福野高等学校 山本 邦彦 宛
TEL 0763-22-2014 FAX 0763-22-3194
- (5) 送信先アドレス yamamoto-kuni@ed.pref.toyama.jp

11 宿泊

- (1) 宿泊については大会事務局で斡旋する。
- (2) 宿泊料金 1人1泊2食 A: 11,000円(税込)
1人1泊朝食 B: 9,000円(税込)
- (3) 宿舎が決定次第、出場校に連絡する。
- (4) 宿泊および昼食弁当の詳細については、宿泊要項による。

12 諸会議・開閉会式(会場 陸上競技場会議室・屋内グラウンド)

- | | | |
|-------------|---------------|-----------------|
| (1) 専門委員長会議 | 令和5年11月18日(土) | 13時00分(会議室2-A) |
| (2) オーダー提出 | 令和5年11月18日(土) | 13時30分～14時00分 |
| (3) 監督会議 | 令和5年11月18日(土) | 14時00分(会議室1-A) |
| (4) 開会式 | 令和5年11月18日(土) | 15時00分(屋内グラウンド) |
| (5) 閉会式 | 令和5年11月19日(日) | 競技終了後(屋内グラウンド) |

13 その他

- (1) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。(感染症対策として内科的処置は行わない事とする)
- (2) 引率責任者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (3) アスリートビブス・タスキは、大会事務局で作成し監督会議で渡す。選手は定められたアスリートビブスを胸背部に確実に付ける。
各県の番号割当は次の通り
新潟 11～14 長野 21～24 富山 31～34
石川 41～44 福井 51～54
- (4) 本大会の問い合わせ先は、10-(4) 申込先と同じ
※問い合わせは、午前9時～午後3時迄とする。(日・祭日は除く)
- (5) 監督車は全面車両通行禁止のため運行しない。
- (6) 競技中、走路には応援の車両を入れないよう各校で十分に注意すること。チーム関係者および保護者やOB等の応援によるコース上の移動や駐車等も禁止する。
- (7) 審判長の判断により、繰り上げスタートを行うことがある。
- (8) 競技中の事故については、主催者で応急処置のみ行う。
- (9) スタート整列順の抽選は、11月18日(土) オーダー提出時に行う。(13:30-14:00)
- (10) 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いに関して
 - ①主催者は、個人情報保護法に関する法令を遵守し、公益財団法人日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱う。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
 - ②参加校顧問は参加生徒に対し、大会運営に必要な個人情報がプログラム等へ記載され、その大会結果が公表され、また第三者へ情報提供されることがあることについて周知するとともに、当該学校長を通して本人の同意を得ること。
- (11) 本大会は女子の記念大会となるので、各県代表校以外で最上位の学校が全国高校駅伝競走大会の出場資格を得る。